

～ お月さまと秋の虫 ～

秋の夜 森に鳴く虫

相生山の昆虫（秋の夜編）～森のキリギリス・コオロギ～		
春と秋に鳴く虫	クビキリギリス、ツコムシ、キンヒバリetc	4～7月, 10～11月
夏に鳴く虫	キリギリス、ウマオイ、カヤキリ、クサキリetc	7月～9月
秋に鳴く虫	クツワムシ、スズムシ、マツムシ、カンタンetc	8月～10月
春～秋に鳴く虫	ウスイロササキリ、タンポコオロギetc	5月～11月

太字が
本日聴くことが
できるかもしれない
虫たち

鳴く虫を最も多く聴くことができる季節 → 8月下旬～9月中

名古屋市で
見られる
直翅目は
70種以上。

そのうち
50種は
鳴く虫。



相生山緑地で一昨年聴くことができ、今年も期待できる鳴く虫一覧		
種名	漢字表記	鳴き方
クサキリ	草蝻斯	ジ————
ササキリ	笹蝻斯	ジキジキジキジキジキ……
ホシササキリ	星笹蝻斯	ジジ—・ジジ—
ハヤシノウマオイ	林の馬追	スイ—ツツ・スイ—ツツ
セスジツコムシ	背筋露虫	チキチキチキチキチキチキ
エンマコオロギ	閻魔蟋蟀	コロコロリ—
ツヅレサセコオロギ	綴れ刺せ蟋蟀	リ・リ・リ・リ・リ
ハラオカメコオロギ	原阿亀蟋蟀	ビビビビ
タンポコオロギ	田圃蟋蟀	ジェジェジェジェ……
ミツカドコオロギ	三つ角蟋蟀	ビビビビ…
マツムシ	松虫	チッチリ!
アオマツムシ	青松虫	リー—リー—リー—リー—
カンタン	邯鄲	ルルルルルルル……
ヒゲシロスズ	髭白鈴虫	チリリリリ……
カネタタキ	鉦叩き	チン・チン・チン・チン
シバズ	芝鈴虫	ジ————

秋の森で聴くことができる鳴く虫を分けると大まかに4グループ

鳴き声の音域が高い鳴く虫

キリギリス類(ササキリ・ツユムシ・ウマオイ)

触角が長く、羽も立派な種類が多い。

飛び回って様々な場所で鳴く種類もいる。

雑食だが中心食性が肉食性と植物食性のどちらかに分けられる。

老化した耳には捉えられない。

俗にいうキリギリスはこれらの種類とはことなり、
飛翔は得意ではなく鳴き声はそこまで高くない。



翅を立てて鳴く虫

マツムシ科(スズムシ・マツムシ) ヒバリモドキ科

美声のものが多い。

警戒心が高く、なかなか鳴いている姿を見せてはくれない。

秋に鳴くものが多く、秋の鳴く虫の代名詞といえる虫たち。

足元の植物で見つかる。

夜行性の種も秋が深まると昼に活動する。



コオロギ

鳴き声は単調なものから美声まで様々。

エンマコオロギは中でも美声で知られる。

秋の虫と思われがちだが春に鳴く種類や、
夏にしか鳴かない種類もいる。

すべての種が地表付近に生息し、
たまにコンクリート路上で鳴いていることもある。

実は飛ぶのも得意。



木の上の鳴く虫

アオマツムシ・クサヒバリ・カネタタキ
秋の夜に樹上で鳴いている3種の虫たち。

アオマツムシは中国原産の外来種。

あらゆる高木から低木で鳴く。

クサヒバリは米粒大の鳴く虫で、きれいな高音で鳴く。

カネタタキもまた小さな鳴く虫で雌は翅が退化しているが、
雄は小さな翅でもはっきりした声でチン・チン・チンと鳴く。

樹上で鳴く虫は多くないが春にはクビキリギス、
夏にヤブキリが鳴く。

